



平成 17 年 9 月 11 日(日)に、ゆうあいの里集会室におきまして、平成 17 年度ゆうあいの里敬老祝会を華々しく開催致しました。今年は米寿の方が 1 名、喜寿の方が 3 名おられ、大竹市市長にも御来園して頂きお祝いをして頂きました。

会食のプログラムでは、日米クックによるマグロの刺身の実演があり、この時期にはなかなか食事に出ないお刺身に皆さん喜ばれたのではないのでしょうか。職員が一生懸命練習に練習を重ねてきた日本音頭の太鼓演奏はいかがでしたか？すごく上手で感動した事でしょう。ボランティアの末廣英夫さんの踊りも素晴らしく、見入ってしまいました。入居者のカラオケも皆さん上手でしたね。カラオケクラブの成

果を存分に発揮されていました。13人の御家族にも出席して頂き、わき合い合いと過ごす事が出来ました。米寿、喜寿を迎えられた方々、また、入居者の皆様、御長寿本当におめでとうございます。(谷口 喜寿)

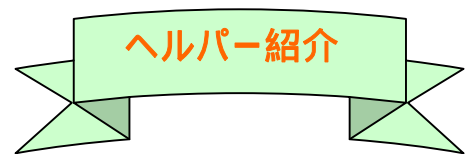


訪問介護事業所

ヘルパーの仕事を始めて半年が経ちました。“お役に立ちたい”という気持ちで始めた仕事ですが、利用者の方に教わる事がとても多く、主婦の大先輩である利用者さんに教わりながら一緒に調理をしたり、昔話を聞きながら入浴を介助させて頂いたり、逆に勉強させて頂きながら楽しく関わらせて頂いています。

その反面、うまく利用者の方とコミュニケーションがとれなかったり、介助の仕方で利用者の方に不都合や不愉快な思いをさせてしまったりと悩む事もあります。そんな時は先輩ヘルパーに相談します。すると「大丈夫よ！」と励ましてくださり、納得のいくまでアドバイスをしてくれます。

経験もなく「ヘルパーがしたい」という思いだけで選んだ仕事ですが、利用者の方々との信頼関係の生まれる喜びと先輩ヘルパーの方々に支えられながら、これからも頑張っていきたいと思えます。



(松本 美穂子)